

Bulletin Nagoya Cinémathèque 7

名古屋シネマテーク通信 No. 492

〈発行所〉名古屋シネマテーク 名古屋市中千種区今池1丁目6番13号 今池スタービル2F 郵便番号 464-0850 郵便振替口座 00810-2-34867 〈編集・発行人〉一般社団法人名古屋シネマテーク
 TEL 052-733-3959 FAX 052-733-3960 URL <http://cineaste.jp> e-mail nagoya@cineaste.jp 〈印刷〉有限会社 もくもく印刷 〈発行日〉2023年6月15日

入場料	前売	一般	シニア	大学生	中高予	障がい者	会員当日	シニア・学生
A	1500円	1700円	1200円	1400円	1000円	1000円	1300円	1000円
B	1400円							
C	1300円							
D	1200円							
E	なし	1500円	1100円	1300円	900円	900円		

※都合により、番組・上映時間などが変更になる場合があります。ご了承ください。
 ※サービスディ料金は1100円(会員1000円)です。※ご入会受付は終了しました。申し訳ございません。
 ※学生やシニア、障がい者などの割引は証明書をご提示ください。
 ※特別料金や特集企画、セット料金などは、それぞれの作品枠をご覧ください。
 ※開映後のご入場、客席でのご飲食はお断りします。



6.17(土)~30(金) 〈No.3481〉初公開
●ぼくたちの哲学教室
 (ナーサ・ニキアナン、デクラン・マッグラ 2021年 102分)

<https://youngplato.jp/> 《入場料・C》



6.17(土)~30(金) 〈No.3482〉初公開
●プチ・ニコラ パリがくれた幸せ
 (アマンディヌ・フルドン、パンジャマン・マスブル 2022年 86分)

6/17(土)~23(金) [日本語字幕版](#) 6/24(土)~30(金) [吹替版](#)

<https://petit-nicolas.jp/> 《入場料・D》前売券特典:ファイル



6.17(土)~30(金) 〈No.3483〉初公開
●少年と犬
 (L・Q・ジョーンズ '75年 90分)

《入場料・D》前売券特典:ステッカー
<https://unpfilm.com/boydog2024/>



6.17(土)~30(金) 〈No.3484〉初公開
●Dr. Bala (ドクター・バラ)
 (コービー島田 2022年 82分)

<https://kobypics.com/drballa/jp> 《入場料・D》



6.24(土)~7.7(金) 〈No.3486〉
ロバート・アルトマン傑作選 (3作品・入替)
 ①ロング・グッドバイ ('73年 112分)
 ②イメージズ ('72年 101分)
 ③雨にぬれた舗道 ('69年 107分)
<http://altman2023.com/> 《入場料・当日券のみ・D》



7.1(土)~14(金) 〈No.3487〉初公開
●世界が引き裂かれる時
 (マリナ・エル・ゴルバチ 2022年 100分)

<https://unpfilm.com/sekaiga/#modal> 《入場料・D》



7.1(土)~14(金) 〈No.3488〉
**ジョン・カサヴェテス
 レトロスペクティヴ リブリーズ
 (6作品・入替)**

- ①こわれゆく女 ('74年 147分)
- ②フェイスズ ('68年 130分)
- ③ラヴ・ストリームス ('84年 141分)
- ④アメリカの影 ('59年 82分)
- ⑤オープニング・ナイト ('77年 144分)
- ⑥チャイニーズ・ブッキーを殺した男 ('76年 135分)

<http://zaziefilms.com/cassavetes2023/>

《入場料》 当日券 Ⅹ
 3作品前売券 3300円
 前売券特典:B3サイズポスター



7.8(土)~14(金) 〈No.3489〉
**ドイツ映画祭「HORIZONTE」
 2023 in Nagoya (6作品・入替)**

- ①フェモクラシー 不屈の女たち (トルステン・ケルナー 2021年 100分)
- ②あしたの空模様 (アニカ・ピンスケ 2022年 89分)
- ③私はニコ (エリヌ・ゲーリング 2021年 79分)
- ④クルナス母さん vs. アメリカ大統領 (アンドレアス・ドレーゼン 2022年 119分)
- ⑤ディア・トーマス 東西ドイツの狭間で (アンドレアス・クライナート 2021年 157分)
- ⑥バツハマン先生の教室 (マリア・シュベート 2021年 217分)



共催:ゲート・インstitut東京 German Films
 協力:ドイツ連邦共和国大使館

《入場料・E》
 ※期間中、2作品以上をご覧の方は、2作品目以降の一般当日料金から200円を割り引きます。
<https://www.goethe.de/ins/jp/ja/kul/sup/h23.html>



7.15(土)~21(金) 〈No.3490〉
**特集/土本典昭監督と
 小川紳介監督 (17プロ・入替)**

- 土本典昭監督**
- ①パルチザン前史 ('69年 120分)
 - ②水俣一患者さんとその世界一 ('71年 167分)
 - ③水俣一揆 一生を問う人びと一 ('73年 108分)
 - ④医学としての水俣病 第一部 資料・証言篇 ('75年 82分)
 - ⑤医学としての水俣病 第二部 病理・病像篇 ('75年 103分)
 - ⑥医学としての水俣病 第三部 臨床・疫学篇 ('75年 91分)
 - ⑦不知火海 ('75年 153分)
 - ⑧水俣の図・物語 ('81年 111分)
 - 回想/川本輝夫 ミナマター井戸を掘ったひと ('99年 42分)

- 小川紳介監督**
- ⑨庄殺の森 一高崎経済大学闘争の記録一 ('67年 105分)
 - ⑩現認報告書 羽田闘争の記録 ('67年 58分)
 - ⑪青年の海 四人の通信教育生たち ('66年 56分)
 - ⑫日本解放戦線 三里塚の夏 ('68年 108分)
 - ⑬日本解放戦線 三里塚 ('70年 141分)
 - ⑭三里塚 第二砦の人々 ('71年 143分)
 - ⑮三里塚 辺田部落 ('73年 146分)
 - ⑯ニッポン国古屋敷村 ('82年 210分)
 - ⑰1000年刻みの日時計 牧野村物語 ('86年 222分) ※
 - ⑱京都鬼市場 千年シアター ('87年 18分) 7/20(木)のみ上映

《入場料・当日券のみ》
 一般 1200円
 大学生・シニア・会員・障がい者 1000円
 18才以下 500円

※=途中休憩あり。
 協力:水俣病・東海の会



7.22(土)~28(金) 〈No.3491〉
原一男監督特集 (8作品・入替)

- ①さようなら CP ('72年 82分)
- ②極私的エロス・恋歌 1974 ('74年 98分)
- ③ゆきゆきて、神軍 ('84年 122分)
- ④全身小説家 ('94年 157分)
- ⑤またの日の知華 (2004年 114分)
- ⑥ニッポン国 VS 泉南石綿村 (2018年 215分) ※
- ⑦れいわ一揆 (2020年 248分) ※
- ⑧水俣曼荼羅 (2021年 372分) ※

連日 19:00から(土19:40~、木20:00~)「CINEMA塾」開催
 《入場料・当日券のみ》
 ①~⑦→一般1300円 大学生・シニア・会員・障がい者1000円 18才以下500円
 ⑧→3900円均一 CINEMA塾→投げ銭制

※=途中休憩あり。